

先駆けを！

学校報

望 洋

夢の実現におきて！

東海大学付属望洋高等学校

編 集：メディアセンター

2015年6月22日 第114号

特集 第30回 体育祭



5月29日(金)、6月2日(火)の両日に渡り、第30回 体育祭を開催しました。5月29日は朝から曇り空。午後から雨との予報が出ていましたが、午前中早くから霧雨が降り、風も出てきて、プログラムNo6、1年生による障害物競走の頃には雨脚がさらに速まって、競技の続行が難しくなりました。そこで、この競技の終了と共に中断を決意。昨年と同様、残りの競技を後日先送りとしました。

雨天の際の予備日としていた6月2日(火)、競技を再開しました。準備運動の後、タイヤ渡し、台風の目、W棒ル、キャタピラレースと進め、総合進学コース3年生による綱引きで午前の部を終了。午後

は各学年でクラス対抗リレーを実施して、全種目の競技を終えました。どの競技も白熱したものとなりましたが、特に高校生活最後の体育祭となった3年生の綱引きやリレーは、見ごたえがありました。上の写真は、学年総合優勝を果たした3年7組の勇姿です。爽やかな笑顔で、輝いています。



体育祭を終えて

体育祭実行委員長 3年7組 原田 泰成

私はこの体育祭で仲間の大切さを改めて感じました。生徒全員が体育祭を盛り上げようと頑張ったり、実行委員の全員が朝早くから準備を進めたり、様々な部活動の人たちが協力をしてくれたり…。一人ひとりが責任をもって行動したことで、素晴らしい体育祭になりました。心から感謝しています。3年生は高校生活最後の体育祭となりましたが、この体育祭で得たクラスの団結力をこれからの学校行事や生活に生かし、最高学年として後輩たちを牽引していきましょう。1・2年生は、来年の体育祭へ向けて準備を始めてください。今回一緒に頑張ってくれた副委員長を中心に、今年以上に良い体育祭になるよう頑張ってください。私は頼りない実行委員長でしたが、多くの生徒たちに支えていただきました。本当にありがとうございました。



総合進学コース

3 学年 優 勝

3 年 7 組 小林 康祐

最高学年となり、新しいクラスで迎えた体育祭。またそれは、高校最後の体育祭でもありました。どのクラスも優勝を目指して頑張っていたと思います。その中で 7 組は、他のクラスよりも一人ひとりの実力が劣っていました。優勝を考えていなかった人もいたと思います。しかし、練習を重ねていく中で、体育祭実行委員や陸上部員たちが中心となり、徐々にまとまっていきました。予行の時にはクラス全員の心が一つになっていました。当日は緊張している人が多くて心配でしたが、棒引きで 1 位を取ってから盛り上がり、最後まで全力を尽くして優勝することができました。高校最後の体育祭で、最高の思い出を作ることができました。

3 学年 準優勝

3 年 1 組 嶋川 希

昨年同様、今年も雨で途中延期となり、2 日間に渡る体育祭となりました。私たちの学年は 1 年生の時の 1 日、2・3 年生の時の各 2 日、計 5 日間の体育祭を経験したことになります。これは良い思い出です。練習時間が不足する中、私たちは毎回の練習を大切にし、その中でクラス全員が少しずつ一つになっていくのを実感しました。この実感を保てたからこそ、準優勝を勝ち取ることができたのだと思います。競技中、男女が互いを全力で応援しました。すべての競技で手を抜かず戦い、楽しみながら 1 組らしさを発揮しました。この体育祭が人生最後の体育祭になる人があるかも知れませんが、思い出の 1 ページができたと思います。



2 学年 優 勝

2 年 6 組 金井 奈織美

6 組は体育祭前の体育の授業が一番少ないクラスでした。増脚リレーでは息が合わず、練習段階では最悪でした。そこで朝練をすることにしました。朝練を始めると、どのクラスよりも出席率が高くなり、必死に取り組むようになりました。体育祭当日の朝、黒板にクラス全員の名前と先生からのメッセージがありました。「君たちは強い」。この言葉の下 42 人の生徒と先生が一つになりました。そして大王転がし・二人三脚・増脚リレーで 3 冠を達成。心が一つになるというのは、無理にそうするというのではなく、一人ひとりの気持ちの問題なんだ…。担任 1 年目の石山先生に優勝カップをプレゼントできました。とても嬉しく感じました。

2 学年 準優勝

2 年 8 組 高橋 奈央

今年度の体育祭で、私たちのクラスは準優勝という成績を収めることができました。私たちのクラスでは、一週間前から朝練習を始めました。練習を繰り返していくうちに、クラスの雰囲気、特にまとまりが良くなっていき、その状態で体育祭当日を迎えることができました。体育祭では、クラスの全員が力を合わせ、練習の成果を出すことができました。目標としていた優勝はできませんでしたが、良い思い出を作ることができました。今回の体育祭を通して、クラスメイト同士の仲を深め、団結力を強めることができました。今回の経験を、これからのクラス活動に生かしていきたいと思います。

1 学年 優 勝

1 年 2 組 野澤 彩華

今回の体育祭で優勝できたのは、何よりも皆の団結力があつたからだと思います。この体育祭で得たものは優勝という結果よりも、むしろクラスの団結力だと思います。入場行進では一致団結し、運動部員が中心になって全員で声を出しました。各競技では、練習の時の失敗を繰り返さないよう頑張りました。しかし、長縄跳びでは気の緩みから納得のいく結果を残すことができませんでした。今回の体育祭では、良かった点も反省すべき点も見つかりました。良かった点は今以上に伸ばし、反省すべき点は改善して、これからの学校生活に繋げていきたいです。そして、今回得た団結力をさらに強めていきたいです。

1 学年 準優勝

1 年 7 組 山口 桂吾

高校生活初めての体育祭で、私たち 7 組は準優勝することができました。体育祭以前の私たちは、男女間の会話が少なかったクラスでした。しかし、体育祭の練習を重ねるにつれて互いに意見を出し合い、コミュニケーションをとることができるようになり、今では男女間の会話が多いクラスになりました。今回、準優勝という好成績を残せたことを嬉しく感じます。でも、それ以上に嬉しいことは、クラスの仲間と協力し合い、最後まで全力で戦い、絆を強めることができたことです。今後もこのクラスの絆を大事にして、楽しい中にもけじめのあるクラスを、皆で作っていききたいと思います。

スーパー特進コース

優勝

2年9組 渡邊 花奈

新しいクラスメイト4人が加わって始まった2年9組。今年は特進対抗という今までにない対戦形式となり、戸惑いもありました。他の2年生クラスと戦いたい…。こんな思いもあって、練習段階では思うような結果を出せずにいました。クラス対抗リレーの練習では、総合進学コースのクラスと半周差がついてしまうこともありましたが、クラスの陸上部員がアドバイスをしてくれ、私たちのペースで着実にタイムを縮めていくことができました。他の競技でも結果を出せるようになりました。体育祭当日はクラス皆の心が一つになり、優勝することができました。一つひとつの競技で盛り上がり、良い思い出ができました。



クラス対抗リレー

3学年 第1位

3年1組 小川 大輔

「バアーン」。この音が鳴ると同時に私たちの戦いが始まりました。当初は混戦を予想していましたが、レースが進むにつれて差はどんどん広がっていきました。1・2年生のどよめきと歓声が、私たちの背中を押しました。実は私たちは朝練を一度もしていない…。なぜなら実練習よりもイメージトレーニングによって一人ひとりの勝利のイメージを明確にすることに重点をおいたから…。勝利が決まった瞬間、アンカーを務めた杏樹君の目から涙がこぼれていました。その涙は私たちの勝利の証であり、宝物となりました。今回のこの経験を生かし、秋の建学祭でもクラス一丸となって頑張りたいと思います。

2学年 第1位

2年8組 保坂 公平

私たち2年8組は、体育祭の練習時から全力でクラス対抗リレーに取り組んでいました。練習の際の記録はどのクラスよりも良く、自主的な朝練習の効果も現れて、順調に仕上がっていきました。しかし、体育祭の前日に行った練習ではタイムが落ちてしまい、不安のうちに当日を迎えることとなりました。体育祭当日、不安は一気に吹き飛びました。今まで練習してきた成果が実り、第1位という結果を得ることができました。この結果は、クラス全員が協力し、同じ目標に向かって一生懸命取り組んだからこそ得られたのだと思います。これからも様々な場面で協力し合い、クラス全員で頑張っていきたいと思います。

1学年 第1位

1年1組 里吉 りな

高校生になって初めての体育祭。楽しみにしていたのに出場することができず、私は応援に徹しました。しかし応援も、とても楽しく感じました。特に印象に残ったのはクラス対抗リレー。第1位になれたのは、足の速い人だけが頑張ったのではなく、クラスの皆が一生懸命バトンを繋いだからだだと思います。皆が走っている姿を見て、私は少し泣きそうになってしまいました。圧倒的な速さで1位になったのは嬉しいことでしたが、私も皆と走りたかったと、少し悔しさも感じました。優勝することはできませんでしたが、クラス全員の仲が深まった良い体育祭だったと思います。



東海大学関係学部説明会を開催



6月6日(土)、東海大学関係学部説明会を開催しました。これは、学校法人東海大学が運営する大学・短期大学の教員を招き、保護者の皆様に大学の全体像を把握していただくと同時に、各学部の特徴や教育内容等についてご理解いただくために毎年開催する行事です。当日は保護者の中に生徒も混じり、熱心に聴く姿が見受けられました。



望洋リレーエッセイ(65) 加藤巨也 先生

このコーナーでは、今年度着任された先生によるエッセイを掲載します。第2回は、加藤巨也先生です。



こんにちは。今年度から付属望洋高校に着任した加藤巨也(カトキョウヤ)です。前任校の付属浦安高校では3年間勤め、昨年度は顧問をしていた硬式野球部がこの付属望洋高校と夏の準決勝で対戦しました。結果は、みなさんご存じの通り、2・12で5回コールド負け…。しかし、付属望洋高校が夏の甲子園初出場を果たし、感動を与えてもらったことを覚えています。望洋高校の生徒の皆さんには、何事にも目標をもって行動してもらいたいと思います。野球部が甲子園出場を果たすことができたように、具体的な目標をもって行動することで夢を掴み取ることができるはずです。目標をもって行動する人とそうでない人とは大きな差になります。日々の生活を充実させるためにも、しっかりと目標をもって行動するように心がけて下さい!!

部活動報告 大会等の結果

- 陸上競技部：千葉県高等学校総合体育大会 陸上競技大会 森川幸輝(男子やり投げ 第2位)、宇津木心・松本理夏子・川奈部真由・秦野南美(女子4×100m リレー 第3位)、高橋奏乃(女子5000m 競歩 第4位)、塩見宏人・平島春信・吉原大吾・菊地宏汰(男子4×100m リレー 第7位)、秦野南美(女子200m 第7位)、平島春信(男子100m 第8位)、倉永一輝・永田拓也・平島春信・塩見宏人(男子4×400m リレー 第8位)、木村心矩・秦野南美・川奈部真由・宇津木心(女子4×400m リレー 第8位)
- バドミントン部：千葉県高等学校総合体育大会バドミントン競技第1・2地区予選 奥山泰成・志村和也(ダブルス 第6位 県大会出場)、奥山泰成(シングルス 第5位 県大会出場)
- 男子バレーボール部：千葉県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 県ベスト8
- サッカー部：関東高等学校体育大会千葉県予選 県ベスト16
- 卓球部：関東大会千葉県予選会 県ベスト16
- テニス部：関東予選兼千葉県総体第一地区大会 横手亮聡(シングルス 地区優勝)、川上ゆり(シングルス 第3位)、川上ゆり・志賀麻希(ダブルス 第3位)、横手亮聡・板垣淳也(ダブルス 第3位)
- 剣道部：千葉県関東高等学校千葉県予選会 6位入賞 関東大会出場

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の行事>

6月	
6月21日(日)	吹奏楽部 サマーコンサート
6月24日(水)	第1回 公開授業(～6/26) カウンセリング10
7月	
7月1日(水)	金曜日課 カウンセリング11
7月2日(木)	前期期末試験(～7/7)
7月4日(土)	第1回 付属推薦候補者説明会(～7/5)
7月6日(月)	カウンセリング12
7月7日(火)	救急教室

7月9日(水)	答案返却日
7月10日(木)	特別時間割開始(～7/17)
7月13日(月)	カウンセリング13
7月14日(火)	海外英語研修(希望者 ～7/23) 基礎教育講座(1年生 ～7/25) 理系文系説明会(2年生)
7月17日(金)	全校集会・大掃除・LHR 三者面談(～7/21)
7月22日(水)	補習期間(～7/25)
7月31日(金)	学園オリンピック夏季セミナー (嬬恋高原研修センター ～8/5)

編集後記 学校報「望洋」114号をお届けします。今号は体育祭を特集しました。今年も雨天のため2日間に渡った体育祭。次号は1年生の芸術鑑賞会、吹奏楽部のサマーコンサート等を取りあげます。(寿)

